

日英教育学会 公開研究会

シリーズ「英国の市民性教育」

日英教育学会では、英国の市民性教育に関する研究会をシリーズ化して企画・実施していきます。イングランドが市民性教育を 2002 年に必修化して早 20 年。この間、政権も変わり、さらに EU 離脱という劇的な政治的転換を経験し、市民性教育は「ゆらぎ」というものを我々に見せています。そこで、日英教育学会の会員ならではの視点から、英国の市民性教育に切り込んでまいります。

【英国の市民性教育】シリーズ vol.1

日時: 2021 年 11 月 13 日 (土) 10:30~12:00

開催方法: Zoom で開催

テーマ: 保守党政権下でシティズンシップ教育はどう変容したか

スピーカー: 北山夕華氏 (大阪大学)

趣旨: 今回は、2010 年の連立政権交代以降の 10 年を振り返ります。英国 (特にイングランド) の市民性教育は、この 10 年で何が後退し何が重視されるようになったのか。つまり、市民性教育の保守的解釈への転換に焦点をあてつつ、EU 離脱を経験した英国は主権者教育や価値教育をどのように変えていったのか。このような論点を北山会員からご提示いただきます。

司会: 片山勝茂 (東京大学) **企画:** 吉原美那子 (高崎経済大学)

事前登録 (会員は不要)

一般の方は次の URL または QR コードから事前に登録して下さい。Zoom の ID 等をメールでお送りします。参加費は無料です。

<https://forms.gle/YKrvChZm7mmVfta96>

